

HPV ワクチン(子宮頸がん予防ワクチン)接種について

HPV ワクチンの積極的な差し控えにより、接種機会を逃した方へ接種機会を確保する観点から、キャッチアップ接種を実施しています。

接種回数は3回で、3回接種終了までに6か月程度の期間がかかりますので、接種を希望する方は、早めの接種を検討してください。



◎公費負担の HPV ワクチン接種対象者

- ・定期接種：中学1年生～高校1年生相当の年齢の女性
- ・キャッチアップ接種：平成9年4月2日～平成20年4月1日生まれの女性

※キャッチアップ接種（無料）の期限は令和7年3月31日までです

→国の審議会により期間が延長され、下記のとおり実施いたします

接種対象者	令和6年度 (令和7年3月31日まで)	令和7年度 (令和7年4月1日以降)
平成9年4月2日～ 平成20年4月1日生まれの女性	<u>キャッチアップ接種 (無料)</u>	<u>令和4年4月～令和7年 3月末までに1回以上接 種している場合</u>
平成20年4月2日～ 平成21年4月1日生まれの女性	<u>定期接種 (無料)</u>	↓ 令和7年度(令和8年3月) 末までの1年間に限り公費 で接種
平成21年4月2日～平成24年 4月1日生まれの女性 (中学1年～中学3年相当の年齢)	<u>定期接種 (無料)</u>	<u>定期接種 (無料)</u>

◎HPV ワクチンの種類と接種間隔

一定の間隔をあけて、同じワクチンを合計2回または3回接種します。

接種するワクチンや年齢によって、接種のタイミングや回数が異なります。

過去に接種したワクチンの情報(ワクチンの種類や接種日)については、母子健康手帳や予防接種済証などをご確認ください。

現在接種できるワクチンの種類は、2価ワクチン(サーバリックス®)、4価ワクチン(ガーダシル®)、9価ワクチン(シルガード9®)の3種類です。

詳しくは、役場健康推進室(☎892-3400)までお問い合わせください。